

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Club



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko Kashihara 4-16-23-402 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kashihara-k28@kxbiglobe.ne.jp Tel. 078-431-3511 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Henry J. Grindheim (ノルウェー)
 「ともに、光の中を歩もう」 "Let Us Walk in the Light-Together"
 アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
 西日本区理事 大野 勉 (神戸ポートクラブ)
 2022年に向けて「心身の健康づくりからクラブの健康づくりへ」
 "Healthy mind & healthy body make healthy club"
 六甲部部長 杉本隆人 (神戸学園都市クラブ)
 「共感しあい、支えあおう」
 Empathy each other, Root Y's & YMCA
 芦屋クラブ会長 柏原佳子
 「賜物にしたがって」 "According to the gift"

今月の聖句

朽ちる食べ物のためではなく、いつまでもなくなるしないで、永遠の命に至る食べ物のために働きなさい。これこそ、人の子があなたがたに与える食べ物である。 <ヨハネ福音書 6:27>

4月第1例会

と き： 2018年4月18日(水) 19:00~21:00
 と ころ： ホテル竹園芦屋
 司 会： 中山豊美ワイズ
 受 付： 羽太英樹ワイズ・坂東幸子ワイズ

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 柏原佳子会長 |
| 5. 食前感謝 | 五十嵐政二ワイズ |
| 6. ゲストスピーチ | 村上祐亮氏 |
| | 「サイクルサッカーとは？」 |
| 7. 第2例会議事録承認 | 柏原佳子会長 |
| 事業委員報告 | 各事業委員 |
| 8. YMCA報告 | 柳原謙介連絡主事 |
| 9. ニコニコ献金報告 | 島田恒ワイズ |
| 10. 誕生日祝い | 柏原佳子会長 |
| | 大岩雅典、島田恒、福原吉孝(ワイズ) |
| | 大岩恵美、崔 和子(メネット) |
| 11. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

会 長 柏原佳子
 直前会長 上野恭男
 副 会 長 桑野友子
 書 記 上野恭男
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 柳原謙介
 六甲部Yサ・ユース主査 上野恭男

4

April, 2018
 250号

Yサ・ユース事業をしっかりと



六甲部Yサ・ユース事業主査 上野恭男

芦屋クラブは地域にYMCAを持たないクラブです。しかし、神戸YMCAとの繋がりを大切に、例会ではクリスチャニティをしっかりと守りながらYMCAのための事業を実施します。

芦屋クラブは、山川新一西日本区Yサ・ユース事業主任が掲げる事業方針を実行しています。YMCA支援について理解し、積極的、且つタイムリーなサポート、YYフォーラム事業への理解、Yサ・ユース献金の理解と献金目標の達成など、芦屋クラブの皆さんはよく理解し協力を頂いていると思っています。

11月のチャリティラン、芦屋さくら祭りへの出店へのユースの協力、2月の留学生交流会でのYMCA日本語学校への支援などユースとの交流も着実に進めています。YMCAのロゴが刷新され、ブランディングが浸透していく中で、ワイズメンズクラブの役割はより大事なものになってきています。社会に開く窓になり、ブランディングを進めていきましょう。YMCAに繋がる者として、ユースの未来の姿を自らに重ね合わせながら日々過ごしたいものです。

3月例会出席表

第1例会出席者		1例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	13名	出席者	13名	
ビジター	2名	メイクアップ	1名	ニコニコ 3月 10,350円 累計 137,306円
ゲスト	1名	合 計	14名	
メネット	1名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員1名)		
合 計	17名	出席率	82.35%	

3月第1例会報告

日時：3月21日(水)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋3F (敬称略)

出席者：柏原佳子会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、堤 清、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子各ワイズ、五十嵐かほるメネット、柳原謙介連絡主事、三島浩司次期連絡主事

ビジター：藤田良祐 YMCA 西宮館長

ゲストスピーカー：道風匡聡君

さくらの開花宣言に合わせたように芦屋クラブの第1例会が開催されましたが、肌寒く雨模様です。

定刻の7時に例会は柏原会長の開会点鐘で開始、羽太ワイズの聖書朗読と解説では今日のスピーチ「マジック」に合わせた、杖を投げたら蛇になった話があり、スピーチへの期待が膨らみます。



今日の会食はビフカツ。ホテル竹園で頂いた食事では最上位にランクするものでした。美味！

いよいよスピーチ開始。まずは自己紹介ですが、小野道風に縁があるとか……。道風匡聡(トウフウ マサトシ)君は神戸学院大2回生です。演題「テーブルマジックの魅力」はプロジェクトによるマジックの歴史から始まりました。古代の壁画にも描かれたマジックは歴史も古く、古代権力者が魔術を使って民衆を支配した例をあげました。卑弥呼が巫女でもあったなど、分かり易い話です。テーブルマジックからイリュージョンに及ぶマジックは巾が広く、その歴史は興味深いものでした。

さて、いよいよマジックショーの実演になり、まず、性格判断です。桑野ワイズが手を挙げモデルになり、質問にすべてイエと答えるのですが、ズバリと指摘された性格は果たして当たっていたのでしょうか？

トランプを使ったマジックでは、会衆に種明かしをして、モデルになった島田ワイズ本人は何故なのかわからない逆マジックも面白かったです。

好評のうちにマジックは終わり、久しぶりに例会に出席した藤田前連絡主事からアピールがありました。4月14日(土)14時からの甲子園での阪神―ヤクルト戦をYMCAデーとして熊本震災被災者100名を招待しようという企画のアピールでした。

続いて余島へのショートステイのアピールです。中山ワイズから5月28日より2泊3日での企画説明があり、第2例会で具体的な話をするようになりました。

3月は柏原会長の誕生月でハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。もりおクラブから上等のおまんじゅうを送っていただき、頂きながらの例会は、柏原会長の閉会点鐘をもって定刻の9時に無事終了しました。

上野恭男

第二回評議会に参加して

3月24日土曜日、神戸 YMCA に於いて第二回評議会に参加してまいりました。日本区大会前、最後の活動報告と5個の審議事項が主目的でありましたが予定時間2時間半しかなく、進行役、書記が発言は短く簡潔に！を連発する波乱のスタートであった。審議事項も次次期柏原六甲部長承認とキラリと輝くアート展の支援金申請が満場一致承認以外、残り3個の議案は次回持越しとなった。六甲部活動の主たる目的は各クラブ活動の助けが主目的であり、六甲部自体の独立した活動は方向はずれとの意見が出て、当方も、クラブで部長を引き受けると、内部に2個のクラブ運営を強いられ、又すぐ次期部長の順番が回ってくる忙しさなどを



考えるととってもな意見だと思った。また、2か月後に迫った日本区大会も石田実行委員長より、当日は800人の参加を予定との宣言があり、大会、懇親会には YMCA ベルクワイヤ、長田高校音楽部、南京町獅子舞、カントリーミュージックバンドの豪華出演

と知り、震災前に神戸で開催、ワイズアジア大会ポートピアホテル大会場にてニューオリンズスタイルジャズバンドで800人全員、着席者なしで踊りまくった日々が、また ANA ホテルで再現されるのが本当に楽しみです。

菅原 進



第2部懇親会

懇親会会場にはすでにほとんどの方が席についておられるところ、おやおや芦屋の席は会場奥のステージ前ではありませんか、私共夫婦はいささか身の縮む思いで丸テーブルの間を縫うようにしてたどり着きましたが、ちゃんとこちらを向いてニコニコと待つて(?)くださった芦屋 Y's の面々、なんと優しい方ばかりなのでしょう！ ごちそうは期待以上に美味しく、またちよど一つ空いているところへ杉本部長がいらして下さり、和気藹々、楽しくもりあがりました。特に新部長となられた柏原佳子 Y's、スピーチで緊張されたお顔もゆるみ、また西日本区の会計という大役を淡々としたお顔でこなされる桑野 Y's、お二人共しっかりとそのペースを食欲という路線におきかえられて、その度量に周りの私共は安心と感動をあたえられました。そして、せっかくお隣に座って下さった杉本部長は席を温める間もなく立ったり座ったり、お食事中といえどもお役目優先の有様でした。献身的に喜んでお務めされる様子を目のあたりにして、Y's の精神はいつでも何処にあってもにじみ出るものではないかと、つくづくと思いを深くさせていただきました。

五十嵐かほる

宝塚クラブ 30 周年記念例会

3月21日(水・祝)12時より15時30分までクスノキの大樹と共に長い歴史を持つ風格溢れた宝塚ホテルにて開催され、我クラブより柏原会長、島田、坂東、篠坂の各ワイズ4名がお祝いに出席した。

出席者80名を越える(YMCA・各ワイズメンズクラブから～35名／宝塚クラブ会員・家族・会友～46名)盛大な記念例会が武田寿子会長の開会点鐘によりスタートがなされた。通常の例会セレモニーを終え、喜ばしい限りの宝塚クラブ新入会員4名の入会式が、三科EMC事業主任、大野西日本理事、杉本六甲部長立会のもとにて厳粛にとり行われた。続いて大野西日本理事から祝辞が述べられた後【宝塚クラブ30年の歩み】がパワーポイントにて解説付きで披露され宝塚クラブのメンバーの方々にとっては感慨無量の雰囲気…。ポップンリンガーズ(明るく元気な障害のある若者たちも数名が参加)による見事なハンドベルのお祝い演奏が数曲あり祝会にうつる。杉本六甲部長による音頭で乾杯！会食に入りホテルご自慢のメニューを戴きながら和やかな交流の輪があちこちに見受けられた。中ほどで来賓・チャーターメンバーの紹介&新入会員の服部直樹氏によるスピーチ【人が笑顔になるとき…。】&ご本人作詞作曲による心のこもったブルースをギター演奏にて熱唱され、その余韻を味わいつつ30周年記念例会は閉会点鐘となった。改めて心のなかで《宝塚クラブ様に乾杯！》
篠坂幸彦

柏原会長から一言

3月第2例会13名、第2例会の出席者が多いクラブは活性化するとされています。

又、柳原連絡主事の送別会にも12名の参加者があり、暖かくお送りできたこと感謝です。

4月7-8日(土・日)は「芦屋川さくら祭り」です。お店に出られなくても、メンバーに声をかけてくださり、ついでにチヂミを買ってくださるメンバー・メネットも大歓迎です♪
少し無理して！我慢はしないで芦屋クラブのファン作り、そして和が広がるように頑張りましょう。

神戸クラブ&神戸ポートクラブ合同例会

3月8日、神戸YMCA三宮会館で開催された神戸クラブと神戸ポートクラブの合同例会に菅原進ワイズといっしょにビジターとして参加した。今回は神戸ポートクラブのお二人の新入会員の入会式にも立ち会うことができた例会であった。両クラブとビジターを含め45名の盛会であった。

今回のテーブルスピーチは六甲部地域奉仕・環境事業委員会の肝いりで環境問題を取り上げ、「エネルギーをムダなく、かしこく使おう！スマートライフジャパン推進フォーラム」にかかわっておられる神戸ポートクラブの細見俊雄ワイズが「家庭と省エネ」と題して語ってくださった。最近の身近な話題の「地球温暖化」「省エネ」についてわかりやすく解説を受け、今まで耳にしてこなかった「スマートライフ」について学んだ…10年前と比べ、消費電力量が削減された省エネ家電に、太陽光発電・燃料電池などの創エネ機器と、蓄電池・電気自動車などの蓄エネ機器とを組み合わせ、エネルギーをムダなく効率的に利用できる生活が「スマートライフ」だと…勉強になりました。

羽太英樹

留学生交流会に参加した高校生たちの感想

万治祐斗(高校2年生)

初めて留学生の方達と話してみてもとてもいい経験になりました。最初はどの風にも話したらいいかわからなかったし、とても緊張したけど、思い切って話しかけていくことができて良かったです。またこういう機会があれば参加したいと思います。

高橋礼人(高校2年生)

これまで僕はこのような催しに対してあまり積極的ではなかったのですが、今回のような他国の人や知らない人と話せる機会には自分の見解を広げるために今後参加していきたいと思った。

石田歩夢(高校2年生)

留学生の人と話せる機会はなかなか貴重で、お金を払ってでも行きたいくらいの価値であった。留学生の人たちは皆親切で優しく、文化の違う僕たちにも気さくに話してくれたおかげで僕もリラックスして色々な話をする事ができた。これからもこういう機会があれば積極的に参加していきたいと思う。

第19回キリスト教講座「詩編」

「詩編」は聖書の中で最も長い書簡です。「詩編」という表題はギリシャ語の「プサルモイ」の訳語で、これは弦楽器を奏でることを意味する言葉から派生したものであり、厳粛且つ華やかな賑わいのある光景を連想させる古代イスラエルの宗教詩150作品を収録したものです。「詩編」には神様への賛美や助けを求める祈り、また神様への信頼を表す詩などが入っています。悲しみと喜び、疑いと信頼、痛みと慰め、絶望と希望、怒りと安堵、復讐心や許しと言った人間のありとあらゆる感情が表現されています。祈りと賛美の形で「詩編」は、生活のすべてを神様と分かち合うように私たちを招いています。これ等の「詩編」の多くには題がつけられるとともに、演奏の方法に関する指示が付けられており、これら150篇が最初から歌われることを目的としたことは明らかです。一つ一つの「詩編」は礼拝で用いることを目的に集められ、全体としては讚美歌集や祈祷集のようなものとして最初はエルサレムの神殿で、後にはユダヤ教の会堂、そしてキリスト教の教会で使われるようになりました。個人の祈りの時や、公の礼拝で使われただけでなく「詩編」は全世界を作り愛し、人間の生活すべてに関心を持っておられる唯一、真の神様を信じ、従おうとする信仰者として、どのように生きるかを学びたいと願う人々によって読まれてきたと言えます。「詩編」は数百年の歳月をかけて成立した書物で、イスラエルの歴史の初期に書かれた詩編もあれば、バビロン捕囚後に書かれたものもあり、そこには味のある構造などないように思われがちですが、実際にはいくつかの部門に分けられ、五巻に分けられる部分にはそれぞれ同じようにアーメンで終わる節があることからこの説は支持されています。またモーセ五書は神について、そして神様に従うことについて教えようとするものですが、「詩編」が五巻に分けられるのもモーセ五書と同じ目的が「詩編」にあることを示している、とする説もあります。

権 甲植 (続く)

村上裕亮(ムラカミユウスケ)氏プロフィール



2007 年関西大学へ入学し、体育会自転車部に所属すると同時に、神戸 YMCA ボランティアリーダー(余島)として活動を始める。YMCA の活動では、第 25 回タイワークキャンプへ参加。現在は、パシフィックサプライ株式会社所属。

関西大学体育会自転車部でサイクルサッカーに出会い、現在も現役選手(RSV 大阪)として活動。戦績は、全日本大学選手権・世界選手権派遣選考会・全日本選手権・アジア選手権で優勝。2014-2016 年は、日本代表選手として世界選手権に出場。B リーグ優勝。生涯現役を目指し今後も更なるトレーニングに励みます。

2018 年3月第2例会議事録(抄)

場所： 芦屋市民センター204 号室

日時： 3 月 28 日(水) プリテン編集会議：18 時～

第2例会： 18 時 30 分～20 時 (敬称略)

出席： 五十嵐、上野、大岩、柏原、桑野、篠坂、菅原、島田、堤、中山、羽太、坂東、各ワイズ、五十嵐メネット、柳原連絡主事

議事・報告

◇第1例会の予定

- ・4月18日(水)19:00～21:00 H竹園 3F
ゲストスピーチ： 村上祐亮氏 「サイクルサッカーとは」
- ・5月16日(水)19:00～21:00 H竹園 3F
メンバーズスピーチ： 島田 恒ワイズ。
「今 私たちはどこにいるのか」
- ・6月20日(水)19:00～21:00 H竹園 3F
ゲストスピーチ： ヘボン宣教師のことを話された神戸西クラブのスピーカーに上野が問い合わせてみる
- ・6月27日(水)第2例会は羽太宅で開催

◇報告

- ・3月7日 YMCにA総主事懇談会に柏原現・桑野次期会長が出席
- ・3月10-11日 次期会長主査研修会に桑野次期会長 柏原次期EMC六甲部主査が参加
- ・3月21日 宝塚クラブの30周年例会に柏原、島田、篠坂、坂東が参加
- ・六甲部第2回評議会(3月24日)五十嵐、上野、柏原、桑野、羽太、篠坂、菅原、篠坂各ワイズ、五十嵐メネットが参加。次々期六甲部部長に柏原佳子ワイズを承認

◇羽太会計より2月会計報告があり、承認された

◇今後の予定

- ・4月14日(土)YMCAデー、阪神タイガーズ甲子園球場チケット企画@4,000 円はクラブ負担で 20 口購入し、希望者に配布。(ニコニコ献金を！)
希望者：柏原②、桑野③、堤①、中山②、羽太②
- ・4月28日(土)ポートクラブ30周年&キラリと輝くアート展、1部YMCAチャペル 13 時 30 分～@2,000 円
2部祝宴、グリーンヒルH15 時 30 分～@5,000 円、
(1部2部参加者 @6,000 円)
☆キラリと輝くアート展 YMCA教室 10 時～(無料)
- ・5月12日(土)西宮、広島、近江八幡70周年記念例会、H・ヒューイット甲子園 11 時 30 分～@10,000 円

◇芦屋川さくら祭り 4月7日(土)・8日(日)

シフトを決定。人参は各自3kg(30kg)を刻んで持参する。
詳細はメールで確認する

◇西日本区大会6月9・10(土・日)

参加者： 五十嵐、上野、柏原、桑野、島田、堤、羽太、菅原、中山、坂東、福原(各ワイズ)五十嵐メネット

◇5月「余島へのお誘い」の行事は後日にする事とする

◇第2例会終了後、20 時～ 柳原連絡主事送別会をイン
ド料理店で開催。全員参加 文責 上野恭男

今後の行事予定(参加者・詳細)

- ・4月14日(土)14 時～YMCA協賛、阪神戦 甲子園
- ・4月28日(土)神戸ポートクラブ30周年例会
参加者： 柏原、上野、桑野、菅原、羽太、五十嵐メネット
- ・5月12日(土)西宮、広島、近江八幡70周年記念例会
- ・5月23日(水)YMCAチャリティゴルフコンペ(千刈CC)
参加者： 上野、柏原、島田、福原
- ・6月8日(金)西日本区ゴルフ大会(理事杯)
芦屋カンツリー倶楽部
参加者： 上野、柏原、桑野、島田、福原、五十嵐メ
ネット(篠坂、坂東ワイズは受付手伝い)
- ・6月8日(金)西日本区大会前夜祭 17:00～
神戸北野ガーデン

ご挨拶

神戸 YMCA 柳原 謙介

2 年間芦屋ワイズメンズクラブの連絡主事として勤めてまいりましたが、異動に伴い担当者交代となりました。初めての連絡主事という立場を与えられ、YMCA を支えてくださるワイズメンズクラブの熱意や強い思いに直接触れることができ、多くのことを学ばせていただきました。芦屋にはYMCAブランチはありませんが、年間を通して、ユースプラザ KOBE・EAST に集まる中高生を迎え入れていただき、彼らにとってかけがえのない体験をさせていただきました。また、日本語学校の学生を招いていただいたり、これからは余島の活動にも興味をもたれている皆さんの行動力には本当に驚かされています。そのような強い思いを真摯に受け止め、しっかりと応えなくてはいけないと日々感じておりました。私は異動となり別の地で YMCA 活動を進めてまいりますが、この2年間でワイズメンズクラブの皆様から得た大きな糧を活かしてまいりたいと思います。短い期間でしたが本当にありがとうございました。

YMCAニュース

◇神戸 YMCA 2018 年度スタート

神戸 YMCA は、2018 年度で 132 年目の歩みを始めます。各ブランチ、センターなどでは、新しい子どもたちやメンバーを迎え、歩んでいきます。多くのボランティアや地域の方々に支えられ新たな歩みが進めることに感謝をして、様々な活動を展開していきます。これからも、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集後記： ◇連絡主事が柳原謙介さんから三島浩司さんに交代。春は出会いと別れの季節です。それぞれの場所で頑張りましょう。
桑野友子